

2013年12月19日
株式会社KADOKAWA
エンターブレイン ブランドカンパニー

インドアエンタメ総合誌「オトナファミ」 『エンタミクス』へ リネーム(誌名変更)のお知らせ

株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:佐藤辰男、ブランドカンパニー長:青柳昌行)は、インドアエンターテインメントの月刊情報誌「オトナファミ」について、2014年3月20日発売の5月号より『エンタミクス』へと誌名変更することをお知らせします。

「オトナファミ」は、映画・TVドラマ・コミック・アニメ・ゲーム・ホビー・コンビニグルメ・ファストフードなど、日常生活圏内で楽しめるジャンルを取り扱う、国内唯一のインドアエンタメ総合誌です。翌年のトレンドを予想する“○年はコレにハマる!”、ハンバーガーやコンビニスイーツをはじめとする“カジュアルフードランキング”、全国3000店の書店員と選ぶ“NEXTブレイク漫画ランキング”、様々なジャンルのミステリー作品を集めた“ミステリーエンタ大集合”、エンタメ業界人1000名が隠れた名作を選出する“掘り出しエンタランキング”といったランキング企画や大型特集に定評があります。読者層の中心は第2次ベビーブーム世代や団塊ジュニア世代を含む20~40代と幅広く、近年ではOLや主婦といった女性読者も増加し、購読者のほぼ半数が女性となっています。

このたび「オトナファミ」は、これまで築いてきた“インドアエンタメ総合誌”というコンセプトはそのままに、2014年3月20日発売号より、『エンタミクス』へと誌名変更します。誌面内容をイメージさせるわかりやすい名称とすることで、エンターテインメント情報に関心をもつ新規読者にアピールし、さらなる読者層の拡大を狙います。また、今年10月に合併したKADOKAWAの他メディアとも積極的に連携していきます。

誌名の『エンタミクス』とは、“entermix”という、“enter”(エンターテインメント、エンター)と“mix”(ミックス)の2つの言葉からなる造語です。多様なジャンルのエンターテインメントを結合・混合させることで、新たな価値や楽しみ方を提案していき、エンターテインメントの入り口となるような“ハマれるメディア”を目指します。

今後『エンタミクス』では、誌面やウェブなどを活用して、映画・TVドラマ・漫画・アニメ・ゲーム・カジュアルフードといった様々なブランドとのコラボレーションを実現し、より充実した情報やコンテンツの発信に取り組んでまいります。

「オトナファミ」概要

誌名:「オトナファミ」(おとなふぁみ)

※2014年5月号(2014年3月20日発売)より、『エンタメクス』(えんたみくす)へ変更。

刊行形態:月刊(毎月20日発売)

※2004年11月に第1号を刊行、2010年11月発売号より月刊化。

価格:590円(税込)

体裁:A4変型判

発行部数:12万部

編集長:小澤 繁夫

発行:株式会社KADOKAWA

企画・制作:エンターブレイン

オトナファミWEB: <http://www.famitsu.com/magazine/otona/>

「オトナファミ」2014年2月号(新春特大号)について

発売日:2013年12月20日

特別価格:690円(税込)

付録:岩合光昭 2014 しっぽ自慢カレンダー

表紙:仲間由紀恵、阿部寛

主な内容:

—【巻頭特集】

エンタメトレンド大予想 本命大穴教えます!

“2014年はコレにハマる!”

—【発表】

全国3000店の書店員と選んだ

“2013 コレ読んで漫画 RANKING BEST50”

—「TRICK」まるっと終劇 SP

仲間由紀恵×阿部寛、堤幸彦

—【完全網羅ガイド】

“どーなの?冬ドラマ”、“どれ録る?冬アニメ”

—【特集】

新春ムービー「大脱出」、「ハンガー・ゲーム2」、
「黒執事」、「ジャッジ!」ほか

—【特報】

「るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編」、「軍師官兵衛」

—47都道府県エリア別 全国駅弁大図鑑 2014 東日本編

—【工場見学】

ハウス カレーマルシェ&咖喱屋カレー

—【新春レトロゲーム SP】

ファミコン 続編希望ランキング BEST30



「オトナファミ」2014年2月号の表紙



付録の「岩合光昭 2014 しっぽ自慢カレンダー」
様々な動物のしっぽをテーマとした、「オトナファミ」
ならではのオリジナルコンセプトカレンダー